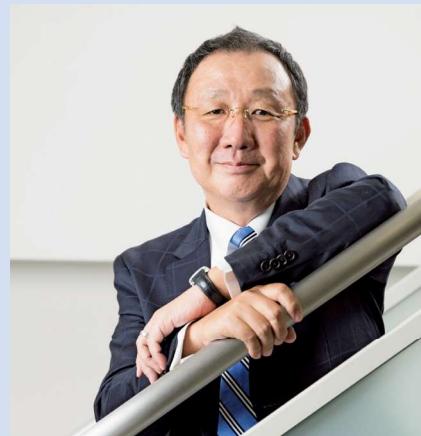


印刷業界のファンドリーとして成長 厳しい経営環境下における勇気ある挑戦企業

昭和33年創業の枚葉オフセット印刷業者。パンフレット・カタログ等一般商業印刷を得意とする印刷受託専門業者として、高品質、短納期、多ロット対応可能な生産能力を有し、取引の大半が大手・中堅の同業者であるなど、業界内で抜群の知名度を有する。積極的に最新鋭の設備投資を実施し、戸田工場は第12回印刷産業環境優良工場表彰にて経済産業大臣賞を受賞。「印刷業界のファンドリー」として、事業拡大を進めていく。

● 所在地	東京都豊島区南長崎三丁目34-13	● 設立	1958年
● 電話／FAX	03-3953-1101／03-3953-0557	● 資本金	10,000万円
● URL	http://www.uematsu-p.com/	● 従業員数	160人
● 代表者	代表取締役社長 福田 浩志		



目指すのは、業界中の「面倒な」印刷を全て引き受けること

同社の強みは、ファンドリーとして「高品質・低価格・短納期の印刷ができる」とことである。顧客からの多様で高度なニーズに応えるために、ハイデルベルグ社製XL106、小森社製LITHRONE G Seriesのような最新の設備増強により高付加価値化・生産力・生産効率向上に努めている。受注のほぼ100%が印刷ファンドリー事業であるが、主な顧客は大手中堅の優良印刷会社であり、それらの顧客が対応できない・やりたがらない印刷を手がけることで、縮小する印刷業界の中で着実に業績を拡大してきている。

独自開発したソフトウェアを用いて生産管理体制を確立

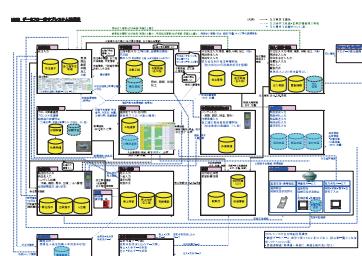
生産管理体制については、当社が独自に開発したウエマツ基幹業務システム(UMIS)にて運用を行っている。このシステムは、顧客管理・受注管理・生産管理・財務会計・ラック倉庫管理・就業管理まで全てを統合したものであり、外販も可能なほど完成度は高い。印刷機の状態が全てリアルタイムで把握できるほか、正確な個別原価管理やお客様へ作業の進捗状況をいつでもお知らせできるような仕様となっており、各方面より高い評判を獲得している。

全員参加型経営の浸透による社内意思統一

同社の人材活用における特徴としては、全員参加型経営が浸透していることである。毎年1泊2日で開催されるリーダシップミーティング(全員参加型の会議)のほか、各部署で毎月・毎週ごとに会議が設定されている。これらについては、強制するだけでは機能しないため、他の模範となるような活動をしたチームなどには、人事評価や表彰等で報いている。またその成功した過程について全社での共有を徹底している。この結果、社員全員が経営者意識を持ち、全社として生産性向上を目指す意思統一が図られている。



最新印刷機械(ハイデルベルグ社製XL106)



独自開発したソフト展開図の一例



リーダシップミーティング(全員参加型経営会議の集合写真)